

Sonnedix 社が保有するメガソーラー発電所への出資参画について

2022年10月25日

大阪ガス株式会社

大阪ガス株式会社（代表取締役社長：藤原正隆、以下「大阪ガス」）は、世界的な再生可能エネルギー（以下「再エネ」）発電事業者である Sonnedix Power Holdings Limited（CEO：Axel Thiemann、以下「Sonnedix 社」）が保有する発電所運営会社から、国内3カ所の太陽光発電所（以下「本発電所」）の持分40%をそれぞれ取得しました。大阪ガスと Sonnedix 社は共同で本発電所の価値向上を目指すとともに、今後コーポレート PPA^{*1}を活用した新規の電源開発も検討してまいります。

本発電所の概要は以下の通りです。

発電所	場所	発電容量	運転開始時期
大分太陽光発電所	大分県大分市	約3万9,000kW	2020年3月
倉吉太陽光発電所	鳥取県倉吉市	約3万6,000kW	2020年12月
日立十王太陽光発電所	茨城県日立市	約5万6,000kW	2017年8月
合計		約13万1,000kW	

今回取得した各発電所の発電容量はそれぞれ、Daigas グループが保有する国内太陽光発電所の中で最大規模であり、また、3カ所合計の発電容量も約13万1,000kWと当社が出資参画した国内再エネ案件としては過去最大規模となります。なお、発電された電気は全量大阪ガスが引取り、RE100やESG経営を目指すお客さまへの再エネ電気供給の拡大に活用します。

Daigas グループは2030年度までに、自社開発や保有に加えて、他社からの調達も含めて、国内外で500万kW^{*2*3}の再エネ電源の普及に貢献することを目指しています。本件を含む自社開発・保有および他社からの調達を含めた再エネ普及貢献量は約174万kWです。

今後もグループを挙げてカーボンニュートラル実現に向けた技術・サービス開発を行い、気候変動をはじめとする社会課題の解決に努めてまいります。

*1：発電事業者と小売電気事業者が長期・固定価格で電力購入契約を結ぶ電力供給・調達方法。

*2：建設中や既に意思決定済みの案件含む。

*3：再エネには、太陽光、風力、バイオマスなどのFIT制度の適用電源を含む。

(本発電所の写真)



大分太陽光発電所（大分県大分市）



倉吉太陽光発電所（鳥取県倉吉市）



日立十王太陽光発電所（茨城県日立市）

1. 会社概要

<大阪ガス>

会社名	大阪ガス株式会社
本社所在地	大阪府大阪市中央区平野町四丁目1番2号
代表者	代表取締役社長 藤原正隆
資本金	1,321億6,666万円
設立日	1897年4月10日
事業概要	ガスの製造・販売、電力の発電・販売 など

<Sonnedix 社>

会社名	Sonnedix Power Holdings Limited
本社	Victoria Place 1 st Floor, 31 Victoria Street, Hamilton, Bermuda
代表者	CEO Axel Thiemann
設立日	2014年8月8日
事業概要	太陽光発電所の開発、建設、運営など

Daigas グループの再生可能エネルギーへの取り組みを、下記 Web サイトページで紹介しています。

(PC 版) https://www.osakagas.co.jp/company/renewable_energy/index.html

(スマホ版) https://www.osakagas.co.jp/sp/company/renewable_energy/index.html

以上